

港内行事許可申請書

令和元年8月25日

阪神港長 殿

申請者住所 西宮市西波止町
 (株)ウインドワード
 氏名 日本OpenBicクラス協会
 代表者 諏訪禎男



1. 目的及び種類

ヨットの安全帆走技術の向上、海上におけるルール・マナーを指導し、周知させる事により、健全な青少年の育成に寄与することを目的とします。(オープンビッククラス最大 22 艇、参加人数最大 22 名)

2. 令和元年9月21日(土)～23日(月・祝) いずれも 10:00 から日没まで

3. 区域または場所

阪神港尼崎西宮芦屋区第2区 御前浜沖 (別途行事位置参照)

4. 方法

- ①レース海域までは、定係地(ウインドワード)から各艇帆走により向かいます。
- ②マークブイは別途に示すように4基配置し、レースを行います。
- ③レース終了後、マークブイは引き上げ撤去し、各艇帆走により定係地に帰港します。

5. 事故防止措置

- ①本行事実施にあたっては、日本オープンビッククラス協会会長 諏訪禎男を責任者とし、警戒船に警戒員を配置し、行事全体の指導監督を行います。
- ②尼崎港管理事務所、関西ヨットクラブ、新西宮ヨットハーバー、芦屋マリーナ、西宮マリーナ、兵庫県セーリング連盟、芦屋市カヌー協会、兵庫県立海洋体育館等の付近海域利用者へは、本行事内容について事前に説明を行い調整済です。
- ③参加艇の乗船者には救命胴衣を着用させます。
- ④行事実施中は警戒艇2艇を周辺海域に配置して、接近船があれば、赤旗・拡声器により注意喚起し、一般通行船舶の航行に支障がある場合はレースを一時中断し、避難するなどの処置を講じます。
- ⑤気象の変化に留意し、気象警報が発令された場合、または次の基準に達した場合は行事を中止し、各艇は定係地へ帰港します。

行事中止基準 風速 10m/秒以上、波高 1.0m以上、視界 2 km以下

- ⑥事故などの緊急事態が発生した場合には別途緊急連絡系統図により、西宮海上保安署などへ速やかに通報し、指示を仰ぐと共に応急処置を講じます。
- ⑦設置するブイには所有者名、連絡先を明記します。
- ⑧許可海域がほかの団体が実施計画する海域と重複する際はその都度海域が重複しないように調整します。



